

分配算

- (1) 和が2003となる2つの整数があります。大きい方の整数を小さい方の整数で割ると、商は3であまりが203です。このとき、大きい方の整数は です。
- (2) 3つの数A, B, Cがあります。AとCの差は180で、BはAの6倍、CはBより80大きいです。このとき、Cは です。
- (3) A, B, Cの所持金の合計は1800円で、Cの所持金はAの所持金の3倍より250円少なく、Bの所持金はAの所持金より300円多いです。このとき、Aの所持金は 円です。

基本の整理

第 12 回

- (1) 大きい方の整数を A
小さい方の整数を B とすると

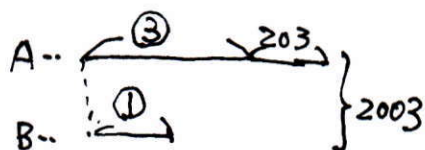
$$A + B = 2003 \cdots (P)$$

$$\begin{array}{r} \times 3 + 203 \\ B \overline{) A} \rightarrow \end{array}$$

$$A = B \times 3 + 203 \cdots (1)$$

↓
 B を ① とすると

$$A = ③ + 203$$



(P)より

$$③ + 203 + ① = 2003$$

$$④ = 2003 - 203$$

$$④ = 1800$$

$$① = 1800 \div 4 = 450$$

↑
 B

$$\text{大きい方}(A) \cdots 2003 - 450$$

$$= 1553$$

$$\underline{1553}$$

- (2) A を ① とすると

B は ⑥

C は ⑥ + 80

$$C > A \text{ であるから } C - A = 180$$

$$\begin{array}{cc} \text{⑥} + 80 & \text{①} \\ \downarrow & \downarrow \end{array}$$

$$\text{⑤} + 80 = 180$$

$$\text{⑤} = 100$$

$$\text{①} = 20 \text{ となります。}$$

$$A = 20 \text{ であるから}$$

$$C - A = 180 \text{ より}$$

$$C = 180 + 20$$

$$= \underline{200}$$

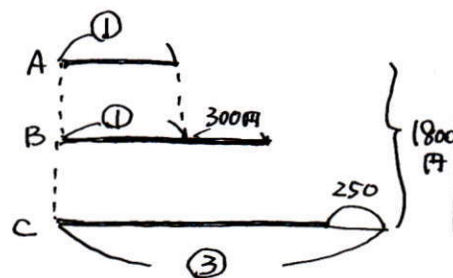
$$\underline{200}$$

- (3) A の所持金を ① とすると

$$C = ③ - 250$$

$$B = ① + 300$$

$$\text{合計 } 1800 \text{ 円}$$



全1本から300円を引き
250円を戻します。

$$\text{①} + \text{①} + \text{③}$$

$$= 1800 - 300 + 250$$

$$\text{⑤} = 1750$$

$$\text{①} = 1750 \div 5 = 350 \text{ (円)}$$

↑
 A

$$\underline{350}$$